

# 野外調理（ホットドック）のてびき

福岡県立英彦山青年の家

## 1. 実施可能な人数（指導者含む）

約120名（実施方法によりそれ以上の人数も対応可能です。ご相談ください。）

## 2. 野外調理の流れ（所要時間1時間）

- 1 食材（食堂）・調理用具（倉庫）の受取
- 2 活動場所に移動し班ごとに着席
- 3 調理用具の数の確認
- 3 手順の確認、活動上の諸注意【青年の家職員】
- 4 ホットドックを作る
- 5 牛乳パックに入れて焼く
- 6 焼きあがりしだい食べる
- 7 調理用具を洗い、数を確認して点検をうける【指導者→青年の家職員】
- 8 分別後ゴミを処理する

## 3. 荒天により野外での活動ができない場合

- 館内でホットドックを用意します。
- 焼く活動は、ピザ釜場もしくは軒下で簡易かまどを使って実施します。
- 火おこしを行わない場合は、ガスボンベを使ってバーナーで焼きます。

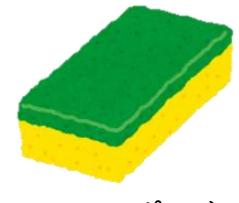
※ガスボンベは持参または売店で購入



## 4. 材料詳細（1人分500円）

パン	2本
ロングウインナー	2本
スライスチーズ	2枚

## 5. 団体持参物

1人1つ	1班に1つ
 <input type="checkbox"/> 軍手 ※滑り止めがついていないもの	 <input type="checkbox"/> 牛乳パック
必要分	
 <input type="checkbox"/> 回収用ゴミ袋	 <input type="checkbox"/> 食器用洗剤
 <input type="checkbox"/> ガムテープ (ごみ袋設置用)	 <input type="checkbox"/> スポンジ
 <input type="checkbox"/> ふきん	 <input type="checkbox"/> 手指消毒用 アルコール

## 6. 青年の家貸出し物品

まな板 / 包丁 / 火ばさみ / 簡易かまど等

## 7. 留意点

□ホットドック作りの活動時間は1時間が目安ですが、実施人数や実施方法によって活動時間が変わってきます。青年の家職員と事前に十分な打合せを行って、ゆとりのある計画を立ててください。